



キッズハウス 支援プログラム



キッズハウス 支援プログラム

1 支援の理念

2 支援方針

3 支援プロセス

4 支援内容

5 職員の質の向上

6 主な行事・イベント

キッズハウス 支援プログラム

1 支援の理念

2 支援方針

3 支援プロセス

4 支援内容

5 職員の質の向上

6 主な行事・イベント

支援の理念

キッズハウスは、発達支援が必要な子どもたちが
安心して成長できる『第3の居場所』として、

家庭や学校と連携しながら
個々のニーズに応じた支援を提供します

一人ひとりの特性に寄り添い、
『楽しい!』という感情を大切にしながら、
自立・社会参加スキルを育みます



キッズハウス 支援プログラム

1

支援の理念

2

支援方針

3

支援プロセス

4

支援内容

5

職員の質の向上

6

主な行事・イベント

以下の支援方針を大切にし、子どもたちの発達をサポートします

個別最適化された支援



各児童の
特性や成長段階に応じた
個別支援計画を作成し
適切なプログラムを提供します

主体的な活動の促進



子ども自身が興味を持ち、
意欲的に取り組める環境を整え
自己決定を尊重します

家庭・学校・地域との連携



家庭・学校・地域社会と
密に連携
支援の継続性を確保します

専門的支援の提供



言語聴覚士・作業療法士・理学療
法士などの専門職が関与
発達段階に応じた
適切な療育を実施します

キッズハウス 支援プログラム

1

支援の理念

2

支援方針

3

支援プロセス

4

支援内容

5

職員の質の向上

6

主な行事・イベント

支援プロセス

以下のプロセスを踏みながら継続的にアプローチします

① アセスメント

生活情報を
収集



領域ごとの
課題分析



特性評価

支援の第一歩として、
保護者からのヒアリングや観察を通じて、
子どもの発達状況や課題を詳細に把握

また、各領域

健康・生活

運動・感覚

言語・
コミュニケーション

認知行動

人間関係・
社会性

ごとに

課題を分析し、個々の特性を明確化

② 個別支援計画の策定

目標設定



プログラム
作成



アセスメントの結果をもとに、
**子どもが『がんばればできそう!』と感じられる
適切な目標を設定**

また、各領域

健康・生活

運動・感覚

言語・
コミュニケーション

認知行動

人間関係・
社会性

ごとに

具体的な計画を立て、無理なく成長できるようサポート

支援プロセス

以下のプロセスを踏みながら継続的にアプローチします

③ 療育の実施



個別療育



集団療育

個別支援計画に基づき、
子どもたちが**楽しみながら成長できる環境**を提供

個別療育(1対1の支援)と**集団療育**(グループ活動)を
適切に組み合わせながら、**発達を促進**



④ モニタリング・見直し



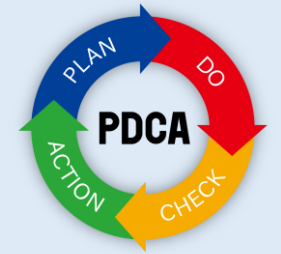
進捗確認



定期評価

支援を行う中で、
子どもの**発達状況を定期的に評価**
必要に応じて**個別支援計画を見直し**

スタッフ間で情報を共有
継続的に質の高い支援を提供



キッズハウス 支援プログラム

1

支援の理念

2

支援方針

3

支援プロセス

4

支援内容

5

職員の質の向上

6

主な行事・イベント

3つの支援

キッズハウスでは、以下の3つの支援を行います

①

本人支援



②

家族支援



③

移行支援



① 本人支援



A 健康・生活

食事・整容・排泄・着替え・準備・片付け等
日常生活に必要なスキルを身につける支援

自立に向けた基本的な生活習慣を、
実際の生活場面の中で
習得できるよう促す



B 運動・感覚

粗大運動・微細運動を通じて、
基礎的な運動機能を向上させ、
身体の使い方を学ぶ

粗大運動 姿勢保持・移動・体づくり・ジャンプ・ボール遊び等

微細運動 つかむ・ひねる・はめる・描く・切る等

C 言語・コミュニケーション

就学前の子ども

ジェスチャーや指さしなどの非言語コミュニケーション・
語彙の習得・指示の理解のサポート

就学後の子ども

文章の読解・表現力の向上・行動のコントロールなどを
指導

D 認知・行動

色や形の認識・数の理解・感情表現・
時間の概念などを学び、

適切な行動ができるように支援



E 人間関係・社会性

集団行動スキル・園や学校生活への適応
支援・地域生活での社会適応をサポート

子どもたちが社会に出ても困らないよう、
「実践的な社会スキル」を
育む支援



① 本人支援

領域		支援内容
 A 健康・生活		食事・整容・排泄・着替え・片付け
 B 運動・感覚	粗大運動	姿勢・移動・体づくり・ジャンプ・ボール遊び
	微細運動	つかむ・ひっぱる・つまむ・描く・切る
	体育	跳び箱・鉄棒・走る運動
 C 言語・コミュニケーション	就学前	非言語(ジェスチャー・指さし)・語彙習得
	就学後	文章の読解・表現・行動コントロール
 D 認知・行動		色・形・数・感情理解
 E 人間関係・社会性		集団活動・社会的スキル

② 家族支援

発達状況の見立て

計画の策定

実行のサポート

相談・助言

家庭での支援の継続をサポートするため、
保護者との情報共有やアドバイスを行う

発達状況の見立て・**支援計画の策定・
実行のサポート**を行いながら、

保護者が適切な
関わりができるよう支援



③ 移行支援

獲得
スキルの
定着

公共機関
利用練習

学校との
連携

支援の中で獲得したスキルを、
家庭・学校などの環境でも活用できるように支援

公共交通機関の利用練習・買い物体験・
社会適応訓練などの活動を通じて、
実生活での応用力を高める



キッズハウス 支援プログラム

① 支援の理念

② 支援方針

③ 支援プロセス

④ 支援内容

⑤ 職員の質の向上

⑥ 主な行事・イベント

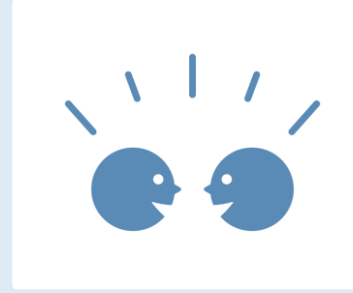
職員のスキルアップを目的として、以下の研修を実施します

管理者 研修



管理者向け
リーダーシップ研修

育成担当者 研修



育成担当者の
コミュニケーションスキル
向上研修

新卒・中途職員 研修



新卒・中途職員向け
療育研修

全職員向け 研修



全職員対象の
事故防止・
虐待防止研修

職員一人ひとりが高い専門性を持ち、質の高い支援を提供

キッズハウス 支援プログラム

① 支援の理念

② 支援方針

③ 支援プロセス

④ 支援内容

⑤ 職員の質の向上

⑥ 主な行事・イベント

年間を通じ、イベントを実施し、楽しみながら学ぶ機会を提供



SSTイベント

- ✓ 職業体験
- ✓ 街探検



季節イベント

- ✓ 初詣
- ✓ ハロウィン
- ✓ クリスマス会
- ✓ 進級式



学習イベント

- ✓ 科学体験



工作イベント

- ✓ スライム作り



運動イベント

- ✓ 運動会
- ✓ マラソン



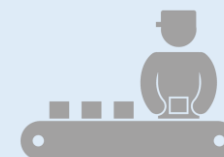
音楽イベント

- ✓ リトミック



社会科イベント

- ✓ 社会見学
- ✓ 遠足



社会性や協調性を養いながら、成長をサポート

事業所名		Kids-Houseにじいろ		支援プログラム（児童発達支援）		作成日		R7	年	3	月	13	日
法人（事業所）理念		「あめふらずしてにじはでない」人生の中で色んな気持ちを感じて走り出し、自分たちにしかないカラフルな虹を心のキャンパスに描いてほしい											
支援方針		別添資料に記載											
営業時間		平日 10時～19時 土曜・学休日 9時～18時				送迎実施の有無		あり なし					
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	別添資料に記載											
	運動・感覚	別添資料に記載											
	認知・行動	別添資料に記載											
	言語コミュニケーション	別添資料に記載											
	人間関係社会性	別添資料に記載											
家族支援		別添資料に記載				移行支援		別添資料に記載					
地域支援・地域連携		別添資料に記載				職員の質の向上		別添資料に記載					
主な行事等		別添資料に記載											

事業所名		Kids-Houseにじいろ	支援プログラム（放課後等デイサービス）		作成日	R7	年	3	月	13	日
法人（事業所）理念		「あめふらずしてにじはでない」人生の中で色んな気持ちを感じて走り出し、自分たちにしかないカラフルな虹を心のキャンパスに描いてほしい									
支援方針		別添資料に記載									
営業時間		平日 10時～19時 土曜・学休日 9時～18時				送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	別添資料に記載									
	運動・感覚	別添資料に記載									
	認知・行動	別添資料に記載									
	言語コミュニケーション	別添資料に記載									
	人間関係社会性	別添資料に記載									
家族支援		別添資料に記載				移行支援		別添資料に記載			
地域支援・地域連携		別添資料に記載				職員の質の向上		別添資料に記載			
主な行事等		別添資料に記載									